



パーキンソン病センター開設しました

パーキンソン病とは、

パーキンソン病は脳の黒質に存在するドパミン神経が脱落してなくなっていってしまう病気で下記の特徴的な症状が出現します

- ①振戦（手足の震え） ②動作緩慢（動作の鈍さ）
③筋固縮（筋肉の固さ） ④歩行障害、姿勢反射障害（小刻みで足をすった歩き方、転倒しやすさ）

上記の症状のあらわれ方や病気の進行など、患者さんに併せて適切な薬物調整等の治療を行う事が非常に重要です。

当院の特徴

- 脳神経内科では特にパーキンソン病には力を入れ積極的に取り組んでおります。これまでも数多くのパーキンソン病診療経験を有し、現在100名以上のパーキンソン病患者さんの診療を行っております。
- 病歴や神経学的所見、頭部MRI、DaTスキャン、MIBG心筋シンチなどの検査結果を合わせて専門医が総合的に診断しています。
- 脳神経外科とも連携し、両科間で緻密な連携を取り治療計画を立てており、病気の進行に併せ手術療法も含めた幅広い治療を行うことも可能です。

●担当医●

脳神経内科 矢部 勇人・宮上 紀之

脳神経外科 田中 寿知

パーキンソン病評価担当者 福島 美奈

●パーキンソン病外来予約受付日●

金曜日：午後14：00～

まずは、お気軽にご相談ください。